



西浦小学校だより 多田 敦 令和4年10月24日 第21号

海の環境授業(4年生)をリモートで行いました

10月20日(木)に4年生が海の環境に関する授業を行いました。NPO法人「人と自然とまちづくり」の平井研先生とリモートで勉強しました。4年生は、これまでの学習で「西浦の海の環境は悪くない。悪いのはごみだ」とし、海ごみに対して自分たちができることを考え始めた段階でしたが、「そもそも海にあるごみはどこから来たのか?」という話を、町づくりの視点から話をしていただきました。町にはごみを出す建物や場所がたくさんあり、どれも人間が必要として作り出したものばかりでした。子どもたちは、ワークシートに書いた自分の町でごみが出るものに〇をつけながら「ごみになるものばっかりじゃん!」と気づきました。そしてきちんと処理されなかったごみやポイ捨てされたものは川へ飛ばされ、上流から下流の川へそして海へ流れ着くことがわかりました。海のごみは海に来た人たちだけが原因ではなく、私たちの生活が大きくかかわっていることを教えてもらいました。そのことを踏まえ、海ごみに対して様々なアクションを考えて、海のためにどのような活動をしていくのか、今後がますます楽しみです。









放課後子ども教室(文化編)

10月20日(木)に、放課後子ども教室が実施されました。今回はスポーツでなく、高学年対象の文化的内容でした。当初の予定は公民館でしたが、シニア吹奏楽団の多くの皆さんが来てくださったので、西小体育館で行いました。楽器の説明を聞いたり、実際にハンドベルを鳴らす体験をしたり、参加した人たちはとっても楽しそうでした。



2年生が町探検に繰り出しました

10月21日(金)に、町探検で、岡田屋さん、鳥倉さん、丸キさんに行ってきました。どのお店でも、和菓子やコロッケ、豆腐の作り方など、子どもたちの質問にひとつひとつ丁寧に答えていただきました。お店の人の話を聞いた子どもたちは、より一層、西浦の町の魅力を感じることができたようです。24・25日も中甚さん、壁谷米穀店、児童館に行ってきます。







